

Kurahashi Takaji

倉橋 高治

K.ホールディングス 社長



九州・沖縄を担うトップ群像

MEMO

●1948年12月生まれ

●大分県出身

●福岡大商学部卒

証券会社勤務を経て、89年に大東建託に入社。福岡、佐賀、宮崎、鹿児島各支店で支店長を務めた。定年後の2012年に宅地建物取引士の資格を取得し、K.ホールディングスを立ち上げた。最近ヨットを購入し、九州外のお客さまを乗せて海上から九州の良さを見せようと計画中。

「福岡市商業エリアに無人ホテルが完成」



当社は総合デベロッパーとしてこれまで、福岡市を中心に九州一円で賃貸マンションやオフィスビルなどの収益物件を企画・開発してきた。現在、注力する事業の一つが無人ホテルの企画・開発だ。すでに福岡市街地に約20カ所以上のホテル用地を取得しており、2026年以降に続々と完成する予定となっている。いずれも1部屋当たり4ベッドを備える宿泊特化型のレジデンスホテルで、インバウンドだけでなく、国内需要を想定している。計画当初は自社保有によるインカムゲインを目的として企図していたが、福岡市のホテル不足に着目した大手企業が一斉に開発に関心を示したため、一部の企画を譲ることになった。しかし、これで九州のハブ機能を持つ福岡市が活性化するならば、九州全体の底上げに貢献したい当社にとって望外の喜びである。

九州は日本の1割経済と称されるが、東アジアを俯瞰すれば立地特性から成長余地は十分にある。観光、農業、製造業など優れた産業を伸長させるためにも、我々開発主体の企業が積極的に九州一円の魅力向上をけん引していきたい。